

第 1841 回例会報告

令和 6 年 9 月 19 日(木)曇

◇会長告知◇

会長 太田 淳也(北原厚子副会長 代読)



皆さん、こんにちは。
「暑さ寒さも彼岸まで。」の言葉のとおり、天気予報をみると今年の酷暑もそろそろ終わりを告げようとしております。先人の方の知恵に改めて敬服致すところがございます。

今日は国際奉仕委員会の担当例会です。来月の 10 月末には、40 周年記念事業であります「セブ島音楽会」が開催されます。私はロータリークラブに入会して、結構年数が経ちますが、恥

ずかしながら今年初めて現地に行って生の音楽会を体感してきます。諸先輩方が築き上げてこられた大切な活動を現地に行って自分の目でしっかりと見てきたいと思えます。進化した現代においては、大変便利なインターネットを使えば、現地に行かなくても映像で見ることが出来ますが、こういった便利な世の中であるからこそ、「五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)」を使う事が大事ではないかと思っております。その場所でしか体験出来ない、音や匂いや雰囲気全体で五感を通じて感じる事がこれから先も益々大事になっていくのではないかと思います。

また人間には五感を超える「第六感」という感覚も備わっております。虫の知らせによって何かを認識したり察知する力で、根拠はないけど、ふと頭に浮かんだ考えや感じのことを言います。地球温暖化の影響により、世界中で様々な自然災害も起きています。今こそこの「第六感」を発揮して危険を察知する能力であったり、人の気持ちを理解する力になったりする、正に「生きる力」そのものである「第六感」を磨いていきたいものです。その「生きる力」を育てるには、よく見る、耳を澄ませる、香りを嗅ぐ、触ってみる、食材を味わうなどの五感も磨く必要があります。その五感を磨いてこそ、「第六感」が発揮出来るのではないかとと思います。

今日は、仕事の都合で急に欠席となってしまう皆さんにご迷惑をお掛けし申し訳ありません。北原副会長・小笠原幹事・SAA の田中さん、そして国際奉仕委員長の成山さん・z 長崎さん、クラブの皆さん、どうぞよろしくお願い致します。

◇幹事報告◇ 幹事 小笠原 仁

【連絡事項】

1. 本日、会員の皆様に地区大会のご案内を FAX いたし

ました。今回、白鳥ガバナーの依頼により、当クラブ40周年記念事業の、セブ島音楽祭についてのパネル展示などを行う予定です。ぜひ、奮ってのご参加をお願い致します。9/24(火)までに、出欠の返信をお願い致します。本日、出欠表とパンフレットも回覧いたしますので、ご予約が分かる方は、ご記入をお願い致します

【受領文書】コーディネーターNEWS【9/12 理事会報告】

1. 10月の例会について
 - ・10/3、31 40周年記念事業関連の例会です。
 - ・10/9 青少年奉仕委員会担当例会 つつじが丘の矢崎先生に卓話をさせていただきます。それに関連して、つつじが丘に布団 30 枚を寄贈するため、カネジョウから見積もりを取りました。10/16、30 のどちらかの日に、つつじが丘の多目的室で寄贈を検討しています。
 - ・10/17 国際奉仕委員会担当例会 成山委員長と長崎さんによる寸劇パート2
2. 11/9、10 に行われる地区大会について 理事の皆さんは全員出席で、他の会員の皆さんもぜひ出席をお願い致します。
3. 次期役員理事指名委員会 5期前までの会長の方で委員会を設置、会長ノミニーを決定する。
4. 10/20 ロータリーデーの諏訪湖清掃について 以前は諏訪 RC と一緒に行っていたが、今年は単独で行う。



【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	31 人	9 人	13,000 円
出席対象	29 人		
出席者数	19 人	前回累計	221,000 円
出席率	65.5%	累計	234,000 円
前回修正出席数	人	目標額	60万円
前回修正出席率	%	達成率	39.0%





本日は成山委員長の楽しい話を楽しみにしています。

小口 直久

本日の例会、よろしくお願いします。寸劇はノンフィクションです。

成山 秀幸

今日楽しい例会とお聞きしています。北原副会長、ご苦労様です。

萩田 均

来週の金曜日から4日間沖縄へ車の納車に行ってきます。3日間は車を積んだ船が到着するまで時間があるのでリフレッシュしてきます。寸劇楽しみにしています！

五味 弾

◇例会内容◇

国際奉仕委員会担当例会

「国際奉仕委員会寸劇例会」



過去10年間の国際奉仕活動を、寸劇の形で振り返る例会を行いました。

寸劇にはあまりなっておりませんでした。色々な思いをお伝えしたく、頑張りました。一部を記録としてご報告いたします。

成山:鍵盤ハーモニカ寄贈による目的は?

長崎:セブ島の子供たちには音楽教育を、日本の子供たちには英語力を、という思いで、15年前に初めて鍵盤ハーモニカを贈り、10年前にも音楽会を行いました。しかしながら、学校の先生の異動や、先生が多忙で対応できないなどで、そこまでの目的は達成できませんでした。

日本と外国の親睦を深めるのが、国際奉仕の目的です。ウクライナとロシアのように、争うことの無いように交流すること、一庶民がやっても何か得られるか、と言われるかもしれないが、それでも行動を起こしたことに、意味があったと思います。

成山:過去の国際奉仕活動を振り返って、話してください。

長崎:井戸堀、水タンク設置、食料支援など、その時々できることを行ってきました。ミンダナオの子供たちは孤児で、国内で内紛が起きている大変な状況でも、と

でも元気で活発で、つつじが丘の子と雰囲気はずいぶん違うのが印象的でした。

成山:様々な事業には、賛否があり、すべてが一丸となることは難しいが、できることならば、諏訪湖ロータリークラブ総意で事業を、楽しく行っていきたいです。

長崎:いろいろあるけれど、情報を得たら、まず行動、経験、そして終了後は評価をすることが大切です。

そして意見を言い合い、知恵を出し合い、一番良いと思われる道に進めば良いです。近年、コロナ禍もあり、会員が対話することが少なすぎました。対話すると、相手のことも分かるし、自分のことを知ってもらえます。

成山:鍵盤ハーモニカ事業には、一つの区切りとして、また新しい国際奉仕活動を考えていきたいと思う中で、マクタンロータリークラブとの友好関係を構築して、共同で事業を行える環境を整えたいと考えます。

長崎:よく勉強して頑張ろう。

この度の寸劇は失礼な言葉遣いなどがありましたことを、お詫び申し上げます。

又、次回10/17の担当例会では、10/11にマクタンロータリークラブの例会に出席した報告と、今後の目指していく国際奉仕活動をテーマにお話しさせていただきます。

ありがとうございました。



成山委員長の卓話より

「好き」という文字は、“女”と“子”という字からできています。

女の人も子供も、柔らかいイメージで、みんなが好きです。

自分が相手を好きになれば、相手も好きになってくれる、という想いで、皆さんとお話していきたいと思います。



マリオの食事
(カツオのたたき)



満月
(9月、萩田均会員撮影)



彼岸花
(小林聖仁会員撮影)